

海南島近現代史研究会

第13回総会・第24回定例研究会

清日戦争後の1895年5月29日に日本は台湾侵略を開始し、50年間、台湾を植民地としつづけました。台湾民衆は、日本の軍事侵略と植民地化に抗して戦いつづけました。

80年前、1939年2月10日に日本軍が海南島に奇襲上陸しました。以後、6年半、海南島民衆は、日本の軍事侵略と植民地化に抗して戦いつづけました。

1941年12月8日、日本支配下の海南島三亜港とエトロフ島ヒトカップ湾から出港した日本軍は、マラヤのコタバルとハワイのパールハーバーを奇襲攻撃しアジア太平洋侵略戦争を開始し、アジア太平洋の諸国家・諸地域を支配しようとしてしました。1943年5月31日、日本政府は、「大東亜政略指導大綱」で、「マライ」、「スマトラ」、「ジャワ」、「ボルネオ」、「セレベス」ハ帝国領土ト決定シ重要資源ノ供給源トシテ極力之ガ開発竝ニ民心ノ把握ニ努ム」としました。

帝国主義諸国の他地域他国軍事侵略は政治的・経済的・社会的・文化的支配（他地域他国植民地化）の手段でした。帝国主義諸国の他地域他国軍事侵略・植民地化の世界史は、被侵略地域・国家の民衆の抵抗の世界史でした。日本の海南島侵略から80年。日本の他地域他国侵略の歴史は終わっていません。

世界史における日本の他地域他国侵略の歴史と被侵略地域・国家の民衆の抗日反日闘争の歴史について話しあいたいと思います。

と き：2019年8月24日（土）13時10分～17時（開場12時30分）

ところ：国労大阪会館 1階ホール JR天満駅改札口を出て右へ（桜ノ宮駅方向へ）200メートル
参加費・資料代：500円（会員は無料です）

主題：侵略戦争⇔抗日戦争、植民地支配⇔抗日反日闘争

- 主題報告 国民国家日本の他地域他国植民地化の歴史 佐藤正人
- 主題報告 海南大学における海南島に関する外国語文献研究 金山
- 主題報告 日本の植民地支配に抗した朝鮮民衆と海南島民衆 金 静美
- 主題報告 これまでの海南島訪問で学んだこと 齊藤日出治
- 討論 海南島近現代史・日本近現代史・世界近現代史
日本は、1869年にアイヌモシリを、1872年に琉球王国を領土化（植民地化）しました。国民国家日本の歴史は他地域他国侵略・植民地支配の歴史でした。日本の国家犯罪の歴史を認識する民衆の方法について討論したいと思います。
- 報告 ピースおおさか改悪再開館に対する裁判 勝訴確定 竹本昇
- 報告 『忘記過去意味着背叛』・『控訴 採訪九位海南“慰安婦”実録』日本語版発行
- 2019年秋の海南島近現代史研究会の21回目（34回目）の海南島「現地調査」について

海南島近現代史研究会 <http://www.hainanshi.org/>